

I 学校概要

1 所在地

〒500 - 8389 岐阜市本荘 3456 番地の 19 電話 (058) 271-3151 (代表)
F A X (058) 271 -3127

2 沿革

- 昭和 18. 2. 4 文部省告示をもって岐阜市立工業学校の設立を認可。
昭和 18. 3. 31 岐阜市立工業指導所長本郷肅本校校長に補せられる。
昭和 18. 4. 10 開校式を挙行。機械科に 150 名入学。
昭和 19. 3. 12 校名を岐阜市立第一工業学校と改称、第二本科機械科を新設。
昭和 21. 3. 20 本科に土木科・建築科を新設。第二本科機械科を建築科に転換。
昭和 22. 3. 21 岐阜市立第二工業学校生徒 185 名を本科の土木科・建築科に編入。校名を岐阜市立工業学校と改称。
昭和 22. 4. 1 学制改革により新制中学校を併設し、2・3 学年を新制中学校に編入。（新制中学校は生徒募集せず、24. 3 に自然廃止）
昭和 22. 4. 8 校長本郷肅休職。教諭国井周一本校校長事務取扱を命ぜられる。
昭和 22. 8. 31 元京城工業専門学校教授星治雄本校校長に補せられる。
昭和 23. 1. 31 父兄会を解消して本校育友会を結成、第 1 回総会を開催。
昭和 23. 4. 1 新学制実施により岐阜市立工業高等学校と改称し、本科は全日制課程、第二本科は定時制課程に切替。設置学科は全日制機械科 2 学級、土木科・建築科各 1 学級。定時制建築科 1 学級。
昭和 24. 4. 1 定時制課程に機械科を新設。
昭和 25. 4. 1 定時制課程に土木科を新設。
昭和 26. 4. 1 全日制および定時制に電気科を新設。全日制機械科を 1 学級減じ、第 2 学年の 1 学級を電気科に切替。
昭和 27. 6. 23 電気事業主任技術者資格検定規則により一次試験を免除される。（全日制電気科）
昭和 28. 11. 13 創立十周年記念式典挙行。
昭和 29. 4. 1 校長星治雄徳島大学教授に転任、県立船津高等学校長園部定省本校校長に補せられる。
昭和 29. 5. 26 電気事業主任技術者資格検定規則により一次試験を免除される。（定時制電気科）
昭和 31. 4. 1 県立移管により校名を岐阜県立岐南工業高等学校と改称。
昭和 32. 4. 12 定時制土木科、建築科を合併し、土木建築科と改称。
昭和 33. 4. 1 全日制機械科 1 学級増設。
昭和 34. 4. 1 校長園部定省岐阜県立図書館長に転任。
昭和 34. 4. 1 県立羽島高等学校西野憲夫本校校長に補せられる。
昭和 38. 4. 1 全日制機械科および電気科各 1 学級、定時制機械科 2 学級増設。
昭和 38. 10. 5 創立二十周年記念式典挙行。
昭和 39. 4. 1 全日制機械科 1 学級減。
昭和 40. 11. 25 名古屋陸運局認証工場認可。
昭和 41. 3. 31 校長西野憲夫退職。
昭和 41. 4. 1 県立不破高等学校長宮崎定一本校校長に補せられる。
昭和 43. 4. 1 全日制機械科を 1 学級減じ、自動車科を新設。
昭和 48. 3. 31 校長宮崎定一退職。
昭和 48. 4. 1 県立不破高等学校長柴田時秋本校校長に補せられる。
昭和 50. 4. 1 定時制機械科 1 学級減。
昭和 51. 4. 1 校長柴田時秋退職。
昭和 51. 4. 1 県立可児工業高等学校長堀江嘉信本校校長に補せられる。
昭和 52. 4. 1 定時制電気科募集停止。
昭和 54. 3. 20 新校舎第一期工事、本館、実習棟Ⅰ、実習棟Ⅱ、付属棟竣工。
昭和 55. 3. 25 新校舎第二期工事、本館、実習棟Ⅰ、実習棟Ⅱ、実習棟Ⅲ、体育館、附属棟竣工。
昭和 55. 3. 31 学校を岐阜市六条東 1 - 1 - 1 から現在地に全面移転。
昭和 55. 4. 1 校長堀江嘉信県立岐阜工業高等学校長に転任。
昭和 55. 4. 1 県立中津川工業高等学校長川崎貞男本校校長に補せられる。
昭和 55. 4. 1 全日制機械科 1 学級増設。全日制デザイン科 1 学級新設。
昭和 55. 11. 1 新築移転・創立三十八周年記念式典挙行。
昭和 56. 2. 16 新校舎第三期工事、実習棟Ⅲ、付属棟竣工。
昭和 56. 2. 18 記念館（清明館）、部室を新築。新築移転・創立 38 周年記念事業実行委員会から県へ無償譲渡。
昭和 57. 4. 1 定時制機械科 1 学級減。
昭和 58. 1. 25 格技館竣工。
昭和 58. 4. 1 全日制電子科 1 学級新設、全日制機械科 1 学級増設。
昭和 58. 4. 1 文部省昭 58. 59 年度高校定時制・通信制教育研究指定校に指定される。
昭和 59. 9. 3 校訓「創意実践」を制定。（昭和 59. 11. 7 校訓碑除幕式）
昭和 60. 3. 31 校長川崎貞男退職。
昭和 60. 4. 1 県立東濃高等学校長藤井淳本校校長に補せられる。
昭和 61. 4. 1 校長藤井淳県立岐阜工業高等学校長に転任。

昭和 61.	4. 1	市立華南高等学校校長佐藤望本校校長に補せられる。
昭和 63.	3. 31	校長佐藤望退職。
昭和 63.	4. 1	県立岐阜第一女子高等学校校長梅田文雄本校校長に補せられる。
平成元.	4. 1	平成元・2年度岐阜県教育委員会研究指定校に指定される。
平成 2.	4. 1	校長梅田文雄県立加納高等学校校長に転任。
平成 2.	4. 1	県立可児工業高等学校校長山田篤三本校校長に補せられる。
平成 3.	1. 24	平成元・2年度岐阜県教育委員会研究指定、研究発表を行う。
平成 3.	4. 1	定時制機械科・土木建築科募集停止。工業技術科を新設。
平成 4.	11. 7	創立 50 周年記念式典挙行、トレーニングルーム「五友館」竣工。
平成 5.	3. 31	シャワールーム竣工。
平成 6.	4. 1	校長山田篤三県立岐阜工業高等学校校長に転任。
平成 6.	4. 1	県立郡上高等学校校長清水昭男本校校長に補せられる。
平成 7.	4. 1	全日制機械科 1 学級減。
平成 8.	3. 29	実習棟 IV 竣工。
平成 8.	3. 31	校長清水昭男退職。
平成 8.	4. 1	県立郡上高等学校校長荒井強平本校校長に補せられる。
平成 8.	4. 1	定時制工業技術科募集停止。
平成 10.	4. 1	校長荒井強平県立岐阜総合学園高等学校校長に転任。
平成 10.	4. 1	県立多治見工業高等学校校長小池誠本校校長に補せられる。
平成 11.	2. 14	定時制閉課程記念式典挙行。
平成 11.	3. 31	定時制課程廃止。
平成 11.	4. 30	弓道場竣工。
平成 11.	12. 24	屋内体育館耐震補強、大規模改修工事竣工。
平成 12.	3. 31	校長小池誠退職。
平成 12.	4. 1	関市立関商工高等学校校長赤塚雅寛本校校長に補せられる。
平成 12.	4. 1	全日制電気科 1 学級減。
平成 14.	4. 1	デザイン科募集停止。
平成 15.	3. 31	校長赤塚雅寛退職。
平成 15.	4. 1	岐阜県教育委員会スポーツ課（（財）岐阜県イベント・スポーツ振興事業団・スポーツ科学トレーニングセンター次長）小倉新司本校校長に補せられる。
平成 16.	3. 29	グラウンド大規模改修工事竣工。
平成 16.	11. 30	本館耐震補強・外壁等改修工事竣工。
平成 17.	3. 31	校長小倉新司退職。
平成 17.	4. 1	県立高山高等学校校長小谷俊明本校校長に補せられる。
平成 18.	1. 17	実習棟Ⅱ耐震補強・外壁等改修工事竣工。
平成 18.	10. 12	実習棟Ⅰ耐震補強・外壁等改修工事竣工。
平成 19.	3. 31	校長小谷俊明退職。
平成 19.	4. 1	県立大垣工業高等学校副校長松永博本校校長に補せられる。
平成 19.	11. 12	グラウンド照明機取付工事竣工。
平成 21.	3. 31	校長松永博退職。
平成 21.	4. 1	県立揖斐高等学校校長塩谷章本校校長に補せられる。
平成 23.	4. 1	校長塩谷章県立岐阜各務野高等学校校長に転任。
平成 23.	4. 1	県立国際たくみアカデミー職業能力開発短期大学校・職業能力開発校校長豊田陽一郎本校校長に補せられる。
平成 23.	4. 1	校舎の水道・配管の全面改修工事竣工。
平成 25.	3. 31	校長豊田陽一郎退職。
平成 25.	4. 1	県立岐阜工業高等学校副校長林忠弘本校校長に補せられる。
平成 26.	7. 22	武道場、屋根、外壁、内部、渡り廊下改修工事竣工。
平成 27.	3. 31	校長林忠弘退職。
平成 27.	4. 1	県立国際たくみアカデミー職業能力開発短期大学校・職業能力開発校校長清水由光本校校長に補せられる。
平成 27.	4. 1	全日制機械科 1 学級増設。3 学級 120 人定員入学。
平成 28.	1. 27	多目的ホール改修工事竣工。
平成 28.	4. 1	全日制機械科 1 学級減。2 学級 80 人定員入学。
平成 28.	9. 30	図書館内装木質化改修工事竣工。
平成 29.	2. 7	屋内体育館改修工事竣工。
平成 29.	3. 31	校長清水由光退職。
平成 29.	4. 1	岐阜県教育委員会体育健康課古田憲司本校校長に補せられる。
平成 30.	3. 31	校長古田憲司県立岐阜商業高等学校校長に転任。
平成 30.	4. 1	県立羽島北高等学校校長田中克久本校校長に補せられる。

歴 代 校 長

代	氏 名	在 任 期 間				
1	本 郷 肅	昭和	1 8.	4 ~	2 2.	4
事務取扱	国 井 周 一		2 2.	4 ~	2 2.	8
2	星 治 雄		2 2.	9 ~	2 9.	3
3	園 部 定 省		2 9.	4 ~	3 4.	3
4	西 野 憲 夫		3 4.	4 ~	4 1.	3
5	宮 崎 定 一		4 1.	4 ~	4 8.	3
6	柴 田 時 秋		4 8.	4 ~	5 1.	3
7	堀 江 嘉 信		5 1.	4 ~	5 5.	3
8	川 崎 貞 男		5 5.	4 ~	6 0.	3
9	藤 井 淳		6 0.	4 ~	6 1.	3
10	佐 藤 望		6 1.	4 ~	6 3.	3
11	梅 田 文 雄		6 3.	4 ~	平成 2.	3
12	山 田 篤 三	平成	2.	4 ~	6.	3
13	清 水 昭 男		6.	4 ~	8.	3
14	荒 井 強 平		8.	4 ~	1 0.	3
15	小 池 誠		1 0.	4 ~	1 2.	3
16	赤 塚 雅 寛		1 2.	4 ~	1 5.	3
17	小 倉 新 司		1 5.	4 ~	1 7.	3
18	小 谷 俊 明		1 7.	4 ~	1 9.	3
19	松 永 博		1 9.	4 ~	2 1.	3
20	塩 谷 章		2 1.	4 ~	2 3.	3
21	豊 田 陽一郎		2 3.	4 ~	2 5.	3
22	林 忠 弘		2 5.	4 ~	2 7.	3
23	清 水 由 光		2 7.	4 ~	2 9.	3
24	古 田 憲 司		2 9.	4 ~	3 0.	3
現	田 中 克 久		3 0.	4 ~		